

Vision 4

誰もが個性と能力を発揮できる場の創出



本学で教育研究活動とともにする学生や教職員の「心の豊かさ」を育む多様性あふれるキャンパスを創出する。
具体的には、ダイバーシティ推進および安心・安全キャンパスの構築に関するもののほか、学生の正課外活動に対する支援や学生相談、幅広いキャリア支援に繋がる取組みを通じて、行動する知性を豊かに育むための場を提供する。

10年後に目指すべき姿



- ◆ 学生・附属校生徒、教職員にダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）の考え方が浸透し、多様な背景を持つ者が等しく学び働くことのできる環境が実現している
- ◆ キャンパスの施設設備にDE&Iの観点で反映されている
- ◆ キャンパス内の安全性が十分に確保されている（防犯対策、大規模災害への備え、情報セキュリティ等）
- ◆ 組織統合やDXを通じて、必要な支援機能がシームレスに提供できる体制が確立している
- ◆ 学生の自主的・自律的な正課外活動（学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動等）を支える新たな形が構築されている
- ◆ 多様な進路選択を可能とする支援が充実している（キャリア支援、資格取得）

中長期戦略

戦略 4-1 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）キャンパスの実現

戦略 4-2 安心・安全キャンパスの構築

戦略 4-3 利用者視点の学生支援機能の統合・集約化

戦略 4-4 学生の正課外活動の発展に資する支援体制の検討

戦略 4-5 学生のキャリア支援の充実

戦略 4-1

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン (DE&I) キャンパスの実現

中央大学ダイバーシティ宣言（2017年策定）に掲げる理念を具体化し、DE&Iの考え方の更なる浸透を図るとともに、キャンパスのバリアフリーやユニバーサルデザイン、多言語化等、ダイバーシティの観点に配慮した施設・環境整備を実施する。また、すべての学生・附属校生徒、教職員が個人の能力を最大限に発揮し、相互に人格と個性を尊重しながら安心して過ごすための支援として、個人に寄り添う支援体制の充実やハラスメントの防止啓発を含めた環境改善に努める。

中長期計画

DE&Iの理念を浸透させる施策の実施

DE&Iの視点を活かした施設・環境整備の実施

DE&Iの理念に基づく学修支援機能の強化

DE&Iの理念に基づく教職員の雇用・就労のあり方の検討と施策の実施

戦略 4-2

安心・安全キャンパスの構築

学生・附属校生徒、教職員の命を守るため、防犯対策や大規模災害等を含めた有事の際の危機管理対策を徹底するほか、本学が進めるDXへの取組みに合わせて情報のセキュリティ強化をおこない、誰もが安心・安全に過ごすことのできるキャンパスを確保する。

中長期計画

防災・減災・防犯への取組みの理解浸透

危機対策本部との有機的連携に基づく、キャンパス単位での危機管理体制の構築

法人・各設置校を横断的に管理する情報セキュリティ体制の構築

自治体等との連携による広域防災体制の構築

BCPの策定

防災・減災・防犯に配慮したキャンパスデザイン

戦略 4-3 利用者視点の学生支援機能の統合・集約化

複数キャンパスを擁する本学において、多様化する学生のニーズに対応するため、利用者視点の学生支援機能を再構築する。現在、各キャンパスに点在する学生支援組織が持つ機能の集約化、あるいは連携を強化し、窓口のワンストップ化や各種手続や相談のオンライン化を図りつつ、利用者の利便性向上と重複業務の解消に資する機能統合・集約化を進める。

中長期計画

学生の特性・行動の変化に対応した学生支援機能の再構築

いずれのキャンパスにあっても円滑に学生支援を利用できる体制の整備

戦略 4-4 学生の正課外活動の発展に資する支援体制の検討

学生の自主的・自律的な正課外活動（学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動等）を尊重し、大学がその活動に適切に関与することで安心・安全な活動を促進し、より豊かな学生生活を実現するとともに、躍動感に満ちた多様性あふれるキャンパスを創出する。

その際は、複数キャンパスにおける円滑な連携を前提として、変化する学生のニーズに対応し、新しい時代に即した支援体制を検討する。とりわけ、自主的運営を原則とする学友会の部会活動については、学生の自主的・自律的な活動の意義を尊重しつつ、組織のあり方、活動財源（寄付金を含む）のあり方、大学としての適切な関与について、学生との対話の中でよりよいあり方を検討する。

中長期計画

課外活動の充実に向けた支援制度の再構築

キャンパス特性を考慮した支援モデルの構築と支援体制の整備

ボランティア活動の位置づけの検討および支援強化

戦略 4-5

学生のキャリア支援の充実

学生が自らキャリアデザインを描き、卒業後の活躍と自己実現を叶える支援として、多様化する進路に対応したキャリア形成支援を強化する。また、国家資格試験合格を目指して入学した学生に応えるため、その支援体制を再構築する。

社会で活躍する卒業生との連携を深め、卒業生が学生を支え、大学と関わり合い、キャリア形成を支援するといった循環する仕組みを構築する。

中長期計画

キャリア形成支援および就職支援の充実

企業や卒業生との連携プログラム等の展開

留学生に特化したキャリア形成支援の強化

法曹、公認会計士、国家公務員総合職試験対策支援の改革